

色彩教材研究会

Special Interest Group on Teaching Materials

https://color-science.jp/color_teaching/labnews/

主査 吉澤 陽介 (木更津工業高等専門学校)

e-mail: yoshizawa@j.kisarazu.ac.jp

“ColorPlaying!”を起点として～

◆研究内容や研究会の構成

昨年度の色彩教材研究会は、「日常生活における色彩への関心からの教材制作、実験・調査による検証を経て発展と応用に繋げる」をコンセプトにしていたのですが、堅苦しいので、今年度から“Color Playing! -色で遊ぶ, 色を楽しむ-”にしました。

よって、従来の型から一旦離れて、新しい仕組みづくりとイベントの試行錯誤の1年にしたいと考えております。取り組み内容によっては、研究会名を変更したり、発展的な組織改造をする可能性もあります。“Color Playing!”の先には、学会内にとどまることなく、子供たちや一般の方、そして社会をも巻き込む必要があると考えています。

“Color Playing!”を実現するにあたり、幹事会メンバーを表1のようにしました。今年度の幹事会メンバーは専門分野が広く、“Color Playing!”を行うのが楽しみです。専門分野が広いので、他の研究会とのコラボレーションができそうです。いっそのこと、学会の外でのコラボレーションも有りがちかもしれません。コラボレーションによる取り組みによって、プロトタイプや作品が出来上がったり、ワークショップやフィールドワークから学術研究に落とし込めたりなど、これまでの色彩教材研究から新しい展開が期待できます。

表1 幹事会メンバー

役 職	氏 名	専門分野・得意とする分野
主 査	吉澤 陽 介	視覚伝達デザイン, メディアデザイン, デザイン心理学, デザインによる産学連携・地域連携
副 主 査	山根 千 明	西洋近代美術史, 色彩論史
副 主 査	渡邊 裕 美	カラーコーディネート, 色彩教育
幹 事	榎 芳 栄	セットデザイン, ディスプレイデザイン, デジタル教材を用いたカラーコーディネーション演習
幹 事	昆野 照 美	認知心理学, 色彩教育, カラーユニバーサルデザイン
幹 事	陣出久美子	色彩教育
幹 事	鈴木 章 子	建築の色彩設計, 色彩教育
幹 事	田森 恭 子	中国の大学における色彩教育
幹 事	水野 智 子	ヘアカラーの企画・開発
顧 問	垣田 玲 子	色彩基礎教育, 色彩文化論, ファッションテイスト診断
監 事	井澤 尚 子	被服造形, 色彩教育, 白色度
特別顧問	北 畠 耀	デザイン分野における色体系開発
特別顧問	永田 泰 弘	環境色彩基準の作成, 建築物の外装色彩の設計

※北畠耀、永田泰弘両顧問は、8月26日付で顧問引退を宣言。「特別顧問」は仮称のため、今後制度化を検討する。

◆前年度の活動報告

前年度の色彩教材研究会における活動実績としては、「色彩教材研究会研究発表会」が挙げられます。令和4年度においては6件の発表があり、「大型組み立てブロック“RenBlock”の色彩展開の検討」(吉澤陽介)、「高齢者における明度の違いによる色彩弁別能力の評価～100Hueテスト色刺激を適用したカラーカード提示による弁別評価の試み～」(忍足優葉)、「デジタル教材を用いたカラーコーディネーション演習による示唆」(榎芳栄)、「貴石の色」(田森恭子)、「源氏物語から読み解く平安の色」(平山和香子)、「岡本太郎が思考した美意識の特徴一言語文化論の視点から」(吉村耕治)という、色彩教材研究会ならではの幅広い分野における興味深い内容でした。

◆当該年度の活動計画

今年度からの“Color Playing!”を踏まえ、今年度の活動計画を表2に示します。

今年10月までのイベントは盛会のうちに終了しました。

2024年2月4日開催予定の「回転ゴマワークショップ(仮称)」では、2024年6月に東京造形大学で開催された全国大会での「色独楽で遊ぶ: 回転混色の研究史と新たな色彩教育の可能性」の続編と位置付け、さらに多くの方に体験いただきたいと考えております。

2024年3月16日開催予定の「研究発表会(仮称)」では、これまでの成果を発表いただく機会としますが、フレキシブルな発表形式を検討しています。こちらも対面開催で予定しています。

今年度からの“Color Playing!”を起点とした活動を通じて、従来までの仕組みを少しずつブラッシュアップしていきたいと考えております。この“Group Development”は、幹事会を中心として取り組みたいと考えておりますが、特に当研究会会員のみなさまにもご協力いただきたいと願っております。

そして来年度以降は、より具体的な形で“Color Playing!”を具現化して、ひとつずつ成果を積み上げて、未来を創り上げていきたいと考えております。

表2 2023年度の予定

日時・時期	企画名
2023年 6月24・25日	色独楽で遊ぶ一回転混色の研究史と新たな色彩教育の可能性 (東京造形大学: 日本色彩学会全国大会2023内)
2023年 10月1日	2023年度キックオフミーティング DIC デジタルカラーガイドの紹介(オンライン)
2023年 10月28・29日	色彩教材研究会研究発表会 (オンライン: 日本色彩学会令和5年度研究会大会内)
2024年 2月4日予定	回転ゴマワークショップ(仮称) (東京都内を予定)
2024年 3月16日予定	色彩教材研究会「研究発表会」(仮称) (東京都内を予定)

※□終了したイベント

